

Reference price

	サイズ (W1800mm×H2000mm として)							参考サイズ
メーカー希望小売価格(単位：円(税別))	50,000	100,000	150,000	200,000	250,000	300,000	350,000	
横型ウッドブラインド								
● Gシリーズ								
● ナニックシリーズ								
● ヒノキシリーズ								
● ウッドパーフェクト								
● FRシリーズ								
縦型ウッドブラインド								
● Gシリーズ								
● ナニックシリーズ								
● ヒノキシリーズ								
● ウッドパーフェクト								
● FRシリーズ								
ウッドシャッター								
ルーバーH58mm (W900×H2000×2枚)								
2018年9月現在								
保証規定								
1)無償保証期間 ●3年間:ナニックシリーズの製品及びウッドシャッター ●2年間:Gシリーズ、ウッドパーフェクト、ヒノキシリーズ、FRシリーズ ●1年間:各製品の電動・電装機構部								
2)無償保証期間内においても下記の場合は有償修理となります。 ●取り付け上の誤り、使用上による故障または破損。 ●お買い上げ後の輸送、落下などによる故障または破損。 ●不当な改造、修理による故障または破損。 ●天変地異(火災・地震・水害・落雷など)による故障または破損。 ●特殊環境(極度の高温多湿、薬品、ガス、公害、粉塵など)による故障または破損。 ●弊社カタログに記載のない仕様の製品修理。 ●建築躯体の変形などに起因する製品の不具合。 ●機能上の不具合を伴わない劣化(変形、退色、変色、さび、カビ、樹脂部の変質など)								
本規定は日本国内においてのみ有効です。								



Wood LOUVERS by Nanik

「ナニック」は木製可動ルーバーに特化したものづくり企業です

木製可動ルーバーの特徴・機能・効果

Lounge Talk



設計事務所
インテリア担当
Aさん

Aさん ウッドブラインドは操作が重くて面倒なイメージがありますが。

武田 確かに昔の製品を使って、そう思っている方もおられますが今はナニックオリジナルのとても操作が軽くてスムーズなメカ機構を全製品に取り付けているんです。だから操作は軽いですよ。でも、実際は、ほとんどの方が羽根の角度調節だけの操作で使われているのが実態ですね。

Aさん やはり、出入りする掃出し窓などには、不向きなんですか。

武田 掃出し窓には、敬遠されていた時代もありましたが、今では全く気にせず採用される方が増えました。あらゆる箇所でお使いいただきたいです。

Aさん 家族に子供や高齢者がいるのですが、

武田 より安全で、操作に手間を取らず、安価なリモコン付き電動ユニットを昨年発表しました。これからは電動タイプがポピュラーになってくるのではないかと思います。

今回は、設計事務所インテリア担当のAさんと、弊社営業部 武田の対談をお届けします。

Aさん ウッドブラインドは値段が高いイメージがありますが・・・

武田 たしかに天然木の無垢材を使うので、カーテンなどのファブリック系に比べてイニシャルコストは高いかもしれませんが、長い目で見ればそんなことはありませんよ。カーテンなどの寿命は一般的に4～5年、長くても10年程度と言われていますが、ウッドブラインドは木製家具のように一生ものですから。

Aさん えっ、一生使えるんですか。

武田 ウッドブラインドに歴史を持つ欧米のあるデータでは、ウッドブラインドの平均寿命が25年で、この平均寿命を短くしている原因は引越しやリフォーム。ウッドブラインドそのものの寿命ではないと言われてますよ。ただコードなどの消耗部品は交換しなければならぬ場合もありますがナニックでは古いブラインドでも修理及びメカ交換が可能なんですよ。

Aさん 窓周りのリフォームを行わなければ本当に長く使える製品なのですね。

武田 それとカーテンなどファブリック系に必要な定期的なクリーニングの費用も考えると、一見初期費用が多くなるようでも、長期的に見るとメンテナンス性にも優れた品質の良いウッドブラインドを選ばれたほうが節約になるのではないのでしょうか。

Aさん 手間もいらず、経済的な製品なんですね。

Aさん ナニック製品は、アメリカ製なんですか？

武田 いいえ、全て国内生産品なんです。スタートがアメリカからの輸入だったので今でもアメリカ製と誤っていらっしゃる方がありますが。

Aさん 日本でのウッドブラインドの販売はいつごろから始まったのですか？

武田 ナニックジャパンが、23年前1995年に日本で初めてアメリカのナニック社から輸入販売することからスタートしました。当時日本でブラインドと言えばアルミブラインドの時代だったのでウッドブラインドは全く知られていない製品でした。

Aさん 全く認知度の無い製品を販売するのは大変でしたか？

武田 今やウッドブラインドは窓装飾の一つとして定着しましたが認知度を上げていくのは、とても大変でしたね。「木のブラインド？羽根が反ったりしないの？」「高くて予算合わない」輸入品のために納期が遅れてお客さまからきついお叱りを受けたこともありました。

Aさん オンリーワンとしての苦労があったんですね。

武田 でもナニック社の製品が著名デザイナーや建築家から高く評価され、アメリカで広く採用されていた実績、そして同社のウッドブラインドの仕上色へのこだわり、細部にまで意匠性を求めることなど、その製品に惚れて輸入販売を始めたから営業担当として大変でしたがとてもワクワクしました。

Aさん どうやって大変な時期を乗り切ったんですか？

武田 どんなにいい製品でも、安定した納期や操作性の良さなど、日本のお客様には日本独特のご要望がありましたので、1998年にアメリカナニック社了解の元、日本市場向けの製品開発・設計をスタートし2003年、東京板橋に工場を立ち上げました。2005年には埼玉戸田工場を開設し、本格的な量産体制を整えました。今では、ナニック製品の99%が国内生産。まさにメイドインジャパンです。

Aさん そうですか、ナニックは日本の会社なんですね。武田さんの熱いお話を聞いてると、製品に対する誇りが伝わってきますね。(笑)

武田 ナニック社員は本当にナニック製品が好きですね。いい製品を皆様にお届けしたいと言う気持ちは一つです。これからはナニックの知名度が全国のお客様にもっと広がるように努力したいと思っています。

最後に一言

ナニック戸田工場は日本唯一の木製可動ルーバー製品の一貫製造工場で、日本全国に向け高い品質の製品を安定した納期でお届けし、アフターサービスの拠点となっています。どうぞナニック製品をご愛用ください。

ナニック営業部

武田



機能と効果について

街を歩くと、外からの視線を遮るために、カーテンなどで一日中ふさがれた窓…外の景色を眺めたり、外からの自然光を取り入れるといった、窓本来の機能を果たせていない状態の建物をいたる所で見受けま。

ナニックのウッドブラインドやウッドシャッターは、羽根の角度を変える(チルト)機能を備えています。

季節や時間にあわせて羽根角度を変え、光、視野、視界、風の流れを調節、そして外からの視線も遮ることができます。

布で蔽うだけでは難しい細かな調節を可動ルーバーの機能を用いて行ない、一日中居心地の良い空間を得ることができます。

素材が木であるということ

木は昔から我々の身近にあり、飽きのこない道具、調度品として使われている自然な素材です。木はその質感や味わいがもたらす落ち着いた温かさがあります。そして耐久性があり、劣化せず、耐用年数が長いことも特長です。

ナニックのウッドブラインドやウッドシャッターを10年、20年とお使いいただくうちに、羽根の色合いの微妙な変化が醸し出す自然な味わいも出てきます。材料に天然木の無垢材を用いており、イニシャルコストは高いと思われるかもしれませんが、長い目で見れば経済的です。木は熱伝導率が低く(アルミの1/1180、ガラスの1/5)、遮熱性に優れています。また静電気を持たないため、ホコリなどの汚れが付きにくいという特長もあります。

使う場所を選ばないということ

余分な装飾や無駄をできるだけ省き、木製可動ルーバー本来の機能美で創られたナニックのブラインドやシャッターは、羽根の形状と巾、羽根の向き(横羽根か縦羽根か)、そして仕上げ色を選ぶことで、あらゆるデザインテストに合わせるすることができます。

〈ホテルのスイートルームからログハウス〉〈病院、図書館、レストラン、店舗〉〈リビング、ダイニング、ベッドルーム、キッチン、手洗い〉などあらゆる場所でご使用いただけます。

和風洋風を問わずクラシックでゴージャスに、あるいはシンプルでモダンな空間創りに幅広くご利用ください。

Nanik

ナニックジャパン株式会社 Nanik Japan, Inc.

〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-34-28 代官山ファースト2F

TEL:03-3496-0729 / FAX:03-3496-0400

Email:office@nanik.co.jp HP:https://www.nanik.co.jp



お問い合わせ・お求めは



全てのシリーズに、軽くて確実な昇降とチルト（羽根角度）操作のできるナニックオリジナルのSimpull II方式を採用。

横型ウッドブラインド

スタンダードモデル

① Gシリーズ

ナニックが持つ長年の経験とお客様のニーズを生かし、ポピュラーな仕上色15色をセレクトション。無垢のバスウッド（シナノキ）のスラット（羽根）巾は50ミリ。

ワンランク上のプレミアムモデル

② ナニックシリーズ

厳選した無垢のバスウッド（シナノキ）を使用し、ご注文に応じて材料の選定、加工、塗装、組立てなどの全行程を一貫して戸田工場（埼玉県）で行い一台づつ製作されます。スラット（羽根）の巾は6タイプ。仕上色は、光沢を抑えたサテン仕上標準73色に加え、特注色も対応いたします。

Option

光沢

グロスバリエーションの選択

グロスバリエーションは「ハイグロスフィニッシュ」「グロスフィニッシュ」「サテンフィニッシュ（標準仕様）」よりお選びいただけます。

対象シリーズ

② ナニック

Option

パティナー

味わいのあるテクスチャー

スラット（羽根）の表面が経年などで削られたように見える、味わいのあるテクスチャー仕上げです。熟練した職人が一台づつ製作します。

対象シリーズ

② ナニック

Option

クロステープ

スラットの色と自由に組合せ

装飾性を付け加えて、表情豊かな窓辺をお創りください。

対象シリーズ

① G / ② ナニック / ③ ヒノキ / ⑤ FR

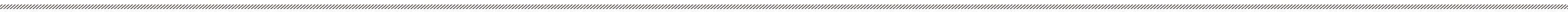
Option

バランス

スラットと同色仕上げの装飾化粧カバー標準の無垢板付きヘッドレールでなく、スラットと同色の化粧カバーで装飾し、意匠性を高めます。

対象シリーズ

① G / ② ナニック / ⑤ ヒノキ



縦型ウッドブラインド

スタンダードモデル

⑥ Gシリーズ

ルーバー（羽根）巾は90mm。衝撃に対する保護と反りや曲りなどを防止する独自開発のヒンジ式分割を採用。仕上色4色。

ワンランク上のプレミアムモデル

⑦ ナニックシリーズ

ルーバー（羽根）巾は90mm。衝撃に対する保護と反りや曲りなどを防止する独自開発のヒンジ式分割を採用し、無垢材の質感はそのままに、機能性の向上を実現しました。仕上色は光沢を抑えたサテン仕上標準73色に加え、特注色も対応いたします。

日本特有の木材「ひのき」

⑧ ヒノキシリーズ

美しい木肌、檜の質感を生かした縦型ブラインドです。

木の風合いを持つ樹脂製

⑨ ウッドパーフェクト

無垢の木のように見えるポリスチレン樹脂を用い、反りや曲りの少ない長尺ルーバー（羽根）を実現しました。耐水性にも優れた縦型ブラインドです。

防災製品認定

⑩ FRシリーズ

防災製品の認定を受けた本製縦型ブラインドです。



全てのシリーズに新開発された開閉機構デュラスライドⅡ型を採用。耐久性に優れ、重量のある大型ブラインドの操作が軽くスムーズに行えます。

ウッドシャッター（可動ルーバー建具）

可動ルーバー建具としてドアや間仕切りに、そして洗練されたウィンドウトリートメントとしてご使用いただけます。

ルーバー（羽根）の一枚を回転させると、框内（縦ルーバータ입は棧内）に組込まれたチルト（羽根角度調節）機構により全てのルーバー角度が連動して変わり、光、視野、風、空気の流れの調節ができます。また、窓に取り付けた場合は、外部との温度調節にも高い効果が得られます。

ナニックウッドシャッターは、エコロジー建具として注目を集めている製品です。ルーバーの巾、形状は7種類。仕上色は、標準73色に加え、ハイグロス仕上、その他特注色も対応いたします。



電動タイプ

ナニックの全ての製品に電動タイプが用意されており、RFリモコン操作方式が標準採用されています。RF通信方式は赤外線方式のような指向性が無く、障害物による影響も少ないため、任意の場所からブラインドの開閉、チルト（羽根角度）操作ができます。

リモコン操作の場合、操作スイッチのための配線工事が不要で、電源（100V）だけの配線で設置ができるため、工事費用の削減も図れます。尚、ご希望により有線で接続する5点式スイッチ（防水型）を使用することもできます。お客様の設置環境に最適な電動制御方式を提案させていただきます。

